美・プラザ協同組合 第12回通常総会 次第

日時 令和5年3月12日(火)午後5時 場所 渋谷区代々木1-38-7 2F 研修室

- 1. 開会
- 2. 挨拶
- 3. 議長就任
- 4. 資格審查発表
- 5. 議事

第1号議案 令和5年度事業報告承認の件

第2号議案 令和5年度財産目録、貸借対照表、損益計算書及び利益

処分案の承認並びに監査報告の件

第3号議案 出資増額承認の件

第4号議案 令和6年度事業計画決定の件

第5号議案 令和6年度収支予算決定の件

第6号議案 令和6年度役員改選の件

6. 閉会

美・プラザ協同組合

事業報告書

自 令和5年 1月 1日 至 令和5年12月31日

I 組合の事業活動の概況に関する事項

1. 当該事業年度の末日における主要な事業内容・当該事業年度における事業の経過及びその成果(1)組合及び組合員をめぐる経済・経営状況

2023 年度は、ウクライナ戦争による原料価格の高騰、急激な円安による諸物価の上昇などにより消費が低迷し、美容室においては原材料の上昇や人件費増が見込まれるなど、厳しい経営状況となった、原価高騰の対応策として、美容料金の値上げを積極的に実施する美容室も増えたが、消費者の来店頻度低下傾向をより助長する反作用も散見された。

当組合では、コロナ禍により売上を大きく伸ばすことになったマスクやアルコール消毒液といった衛生関連商品の需要が減少し、美容材料の売上を中心とするコロナ以前の売り上げ構成に立ち戻ることとなった。新たには、サロンの新商品やサービスに対するニーズに対応するため、教育事業に注力する方針を採用し、任意団体であった東京認定美容師会を傘下に収めて事業継承し、着物やまつ毛エクステ教育事業を実施した、また、東京都中小企業団体中央会から、デジタル技術活用による業界活性化事業の委託を受け、美容業界に向けた「美デジプロジェクト」と銘打ち、組合員にデジタル教育コンテンツを無料提供し、新しい時代の美容スタッフ教育を体験いただくことで啓発を行った。

(2) 共同事業の実施状況

①共同購買事業

本年度も矍携先である(株)ティアーズのカラー材を中心とした商品販売、(株)プランニングビーが取り扱う大手の美容商材のネット販売斡旋、山本美材(株)の通販カタログによる販売は安定した売り上げを形成した。その他の商材の取り扱いについてはmチラシ等での販売促進にもかかわらずヒット商品がなく少額となった。

着物着つけとまつ毛エクステの教育事業については、利益としては、まだ少額ではあるものの 新たな収入源として今後の拡大が期待される。美デジプロジェクトについては次年度以降に収 入計上の見込みである。

②教育情報事業

着物着付け講習会 アイビューティシャン認定講習会

③福利厚生事業

本年度実施せず

2. 増資及び資金の借入れその他の資金調達の状況

該当なし

3. 設備投資の状況

該当なし

4. 業務提携等重要事項の概要

共同購買商品の仕入相手先

- ① 東京都町田市小山ヶ丘1-9-7 株式会社ティアーズ
- ② 東京都葛飾区青戸5-4-12 株式会社プランニング・ビー
- ③ 大阪府大阪市住吉区苅田7-3-11 山本美材株式会社

④ 大阪府大阪市浪速区難波中2丁目 10-70-19階 株式会社 KJ グローバル

Ⅱ 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 総会の開催状況

(1)第11回通常総会

開催日時 令和5年2月21日 午後6時

開催場所 東京都渋谷区代々木 1 丁目 36 番 4 号 美容会館階

出席組合員数 書面 150 人

出席理事・監事数 出席理事7人、出席監事2人

2. 理事会の開催状況

<u> </u>	<u> </u>	ユジが住りが						
開作	催	開催年月日	出席		議	案	議決	その
回	数	及び場所	者数		碑处	采	結	果
		5年 1月30日		第1号議案	令和4	年度決算報告について	可決	
		「美容会館会議室」		第2号議案	令和44	年事業計画について	可決	:
1			8人	第3号議案	第 11	回総会の開催および提	可決	:
					出議案	について		
				第4号議案	事業の	進捗等近況報告	可決	
		5年 2月21日	7 1	第1号議案	代表理	事の選任について	可決	
2		「美容会館会議室」	7人	第2号議案	令和 4:	年度事業展開について	可決	:

3. 委員会(部会)の開催状況

該当なし

4. 組合員数及び出資口数の増減

(出資1口の金額1万円)

	前年度	増 加	減少	本年度末
組合員数	168人	0人	1 人	167人
出資口数	273口	0 П	1 🗆	272 🗆
出資総額	273万円	0 万円	1万円	272万円

5. 役員に関する事項

(1)役員の氏名、職制上の地位及び担当

~ > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < - > < -		
地 位	氏 名	担当
理事長	大田文雄	
副理事長	金内光信	
理 事	菅 谷 茂 樹	
理 事	田中保範	
理 事	福島吉範	
理 事	石 井 庸 子	
理 事	根本健一	
理 事	因幡有紀	
監 事	中 村 章	会計監事
監 事	川野和彦	会計監事

(2) 兼務役員についての重要な事実

地位 氏名	兼務役員の状況(会社名と役職)
-------	-----------------

(3)辞任した役員の氏名

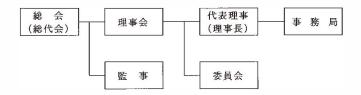
なし

6. 職員の状況及び業務運営組織図

(1)職員の状況

		前	期	末	当	期	増	加	_当	期	减	少	_当	期	末
人	数		1人			() 人			(人C		20 20	1 /	
平均勤約	売年数		8.0	年									8	3 .0 年	E

(2)組織図



(3)組合と緊密な協力関係にある組合員が構成する組織の概要 該当なし

7. 施設の設置状況

主たる事務所	東京都渋谷区代々木1-56-4 美容会館3階
従たる事務所	なし
保 養 所	なし
倉庫 (保管庫)	なし

8. 重要な子会社(子法人、関連会社)の状況

該当なし

9. 組合の運営組織の状況に関する重要な事項

(1) 認可日

平成25年7月2日 東京都知事

(2) 届出事項

令和4年1月1ら令和4年12月31日事業年度分の法人税確定申告書

(3) 変更登記事項

令和4年3月 出資の総口数及び払込済出資総額の変更

美・プラザ協同組合

I 正味資産

財 産 目 録

令和5年12月31日

一 資産の部	円
I 流動資産	
1. 現金及び預金	
(1) 現金 438,99	9
(2) 預金	
①普通預金 みずほ銀行新宿南口支店 8,737、34	1.5
2. 売掛金 1,549,76	
3. 前払費用 898, 11	0
流動資産計	11.624,221
Ⅱ 固定資産	
1 有形固定資産	
有形固定資産計	0
	U
ii 無形固定資産 無形固定資産計	0
無形向た資産計 iii 外部出資その他の資産	U
外部出資その他の資産計	0
かか 山頂で の他の 頁座 前 固定資産計	0
向 此頁 性 訂	U
Ⅲ 繰延資産	
繰延資産計	0
資産合計	11.624,221
二 負債の部	
工 流動負債	
1. 買掛金 1, 173, 830	
2. 未払金 1, 380、000	
3. 未払配当金 258, 094	
4. 未払法人税等 83,600	
5. 預9金 63, 270	
5. IN 7 12.	
流動負債計	2, 958, 794
Ⅱ 固定負債	
固定負債計	0
負債合計	2, 958, 794
三 正味資産の部	

8, 665, 427

************ ******** 算 報告 (第 11 期) 自 令和 5年1月1日 至 令和 5年12月31日 美・プラザ協同組合 東京都渋谷区代々木一丁目56番4号 * * * ************

貸借対照表

美・プラザ協同組合

令和 5年12月31日 現在

単位:円

	-					1714 07	-12/3111	-51 IL						4年121.1
		資	ā		ກ i	邮	1_		負	賃	-	ກ	部	
	科		目			金 額		科		目			金	額
【流	動	資	産	1	ſ	11, 624, 22	[流	動	負	債】		1		2, 958, 794
現				金		438, 999	買		掛		金	1		1, 173, 830
預				金		8, 737, 349	5 未	:	払		金			1, 380, 00
売		掛		金		1, 549, 76	7 未	払	配	当	金			258, 09
前	払		費	用	İ	898, 110	未	払	法	人税	等			83, 60
							預		ŋ		金			63, 27
					1		負	f	ŧ	合	計			2, 958, 79
									純	資	産 (の 音	β	
												-		
							【株	ŧ	資	本】		T		8, 665, 42
							資		本	金		Ι,		2, 720, 00
												1		
					ì		(利	益	剰余	金)		(5, 945, 42
							利	益	準	備	金			563, 00
							7	の他	1 利益	剩余	金	İ		5, 382, 42
							ģ	教育	情報3	き用 繰	越金	:		305, 00
								特	别乖	資 立	金	:		563, 00
								繰越	利益	主 剩:	余 金			4, 514, 42
							純	資	産	合	計			8, 665, 42
資	産		合	計		11, 624, 22	負	債・	純貨	産合	計			11, 624, 22

損益計算書

美・プラザ協同組合

自 令和 5年 1月 1日

会和 5年19日31日

					至 令和 5年12月31日		単位:円
		科			B	金	額
【売	Ŀ		高	1			
売		上		高		15, 724, 469	
講	習		売	F		443, 800	16, 168, 269
【売	上	原	価	1			
期	首	棚	卸	高		94, 800	
商	品	仕	入	高	¥1.	11, 652, 009	
講	習	仕	入	高		12, 227	11, 759, 036
					売上総利益金額		4, 409, 233
【販売費	ኒ及ሆ-	一般管	管理費	1			5, 338, 664
					営業損失金額	- 1	▲929, 431
営	集 外	. 4 5	益	1			
7E. 3	、取		利	息		73	
雑		収		入		1, 009, 098	1, 009, 171
					経 常 利 益 金 額	1	79, 740
					税引前当期純利益金額	16	79, 740
					法人税、住民税及び事業税		83, 600
					当期 純 損 失 金 額		▲3, 860

販売費及び一般管理費

美・プラザ協同組合

自 令和 5年 1月 1日

					至 令和 5	年12月31日		単位:円
		科			且		金	額
給	与		手	当			1, 166, 290	
法	定	褔	利	費			16, 666	
旅	費	交	通	費			416, 460	
通		信		費			201, 074	
交	際	接	待	費			42, 760	
슾		議		費			31, 600	
賃		借		料			660, 000	
修		繕		費			13, 860	
消	耗		ם	費			679, 510	
租	税		公	課			172, 000	G
運				賃			6, 945	
業	務	委	託	費			605,000	
広	告	宣	伝	費			347, 474	
支	払	手	数	料			690, 710	
諸		슾		費			288, 315	
					숌	計		5, 338, 664

自 令和 5年 1月 1日 至 令和 5年12月31日

			F H	1 147 7417 11				E . 71
				株主資本				
				条件				
	資本金	444		その他割雑制余金		100000000000000000000000000000000000000	株主資本合計	和資産合計
		村里サ甘口	教育情報費用條總金	積立金	4	10日米家有学		
当期首先高	2, 730, 000	563, 000	305, 000	特別 563,000	87	5, 949, 87	8, 679, 287	8, 679, 287
当期变動類					7,010,4			W.
大貫香茶/混会	A10, 000	î					410,000	410, 000
当期純損失					73, 60	43,860	▲3,860	43,860
当期変動組合計	410, 000	100	1 33	1	09 €*	√3,860	413,860	13,860
光廊	2, 720, 000	563, 000	306, 000	563, 000	4, 14, \$27	945, 427	8, 5, 427	8, 5, 7

監査報告書

中小企業等協同組合法第40条第5項により、組合から受領した第10期財産目録、 貸借対照表、損益計算書及び損失処理案を監査した。

なお、本組合の監事は、定款第30条(監事の職務)に定めるところにより、監査 の範囲が会計に関するものに限定されているため、事業報告書を監査する権限を有し ていない。

1. 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検 討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取その他通常とるべき必要な方法を用 いて調査した。

2. 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表及び損益計算書は、組合の財産及び損益の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 損失処理案は、法令及び定款に適合しているものと認める。
- 3. 追記事項

決算関係書類について記載事項はない。

令和6年 2月 17日

美・プラザ協同組合

監事 中村



監事川野和彦

美・プラザ協同組合

出資増額承認の件

令和5年度中の出資の増額 次のとおり承認を求める。

記

区	分	出資口数	金 額	備	考
令和3年度始		273 □	2,730,000円		
年度内の増減	増 加	0 □			
	減少	1口	10、000円		
	純減少	1口	10,000円		
令和3年度末		272 □	2,720,000円		

以上

美・プラザ協同組合

令和6年度における事業計画書

令和6年 1月 1日 から 令和6年12月31日まで

I. 事業方針

令和6年度は、衛生管理に必要な商材の需要の減少に伴い、売上高が減少傾向にあるため、あらたに教育事業と連携した商材を提案し、新規売り上げの増大を図りたい。また、組合サロンのスタッフ早期育成に対する要望を踏まえ、外部団体との連携による速修アカデミーの事業化を検討したい。昨年度よりスタートしているデジタル技術を活用した業界の活性化に向けた委託事業を継続的に実施し、組合員サロンの活性化に寄与したい。

材料取引のオンライン化、規存会員のネット注文の推進といった流通の効率化を引き続き行い、 当組合の活動や利便性をより広く認知していただくとともに、着物着付けやまつ毛エクステの講習 会、技能検定の開催、ガラ・ド・ラ・コアフュール、きもので銀座などの組合事業への協力、広告 掲載などを行い、当組合事業の活用の幅を広げてまいります。

Ⅱ. 事業計画

1. 共同購買に関する事業

組合は、組合員の取り扱う業務用消耗品等を組合経由で仕入れることにより、組合員の 仕入単価の引下げ及び経営の安定化に寄与する。 (税込)

	予算額 (円)	前年比(%)
美容材料・商品販売売上	16,000,000	101.9
講習会・セミナー収入	1,000,000	225.3
業務委託収入	4,000,000	
合 핡	21,000,000	129.7

2. 教育情報に関する事業

(1) 組合員の事業経営又は環境経営に関する研修会の開催

1回 50,000円

5 回開催

(2) 東京都中小企業団体中央会主催の組合教室運営コースへの参加

1 65.

65,000円

1回参加

3. 福利厚生に関する事業

(1)組合員に対する親睦会費

2件 100,000円

2件分

Ⅲ. 借入金残高の最高限度

30,000,000円

IV. 諸会議の開催

- 1. 理事会 共同事業の進捗状況を見据えて、おおむね四半期に1回程度開催
- 2. 委員会 共同事業の円滑な実施を図る為、委員会を設置し随時開催

美・プラザ協同組合

令和6年度における収支予算書

令和 6年 1月 1日から 令和 6年12月31日まで

	収入の部			
	科 目	金 額 (円)	備考	
I	事業収益			
購買事業収益				
売上高・収入		21, 000, 000	別紙事業計画書参照	
	事業収益計	21, 000, 000		
п	賦課金等収入			
	平等割賦課金収入	0		
	賦課金等収入計	0		
ш	事業外収益			
	雑 収 入	200, 000	助成金収入等	
	事業外収益計	200, 000		
	合 計	21, 200, 000		

	支出の部	3	
科目	金 額(円)	備考	
I 事業費用 1. 購買事業費用 (1) 仕入高 (2) 事務連絡費 2. 教育情報事業費用	13, 000, 000	月 3,000円	12 月分
(1)講習会費	60, 000	講習会及び研修会への参加	
(2)情報事業費	250, 000		
3. 福利厚生事業費用 (1) 事業費 事業費用計 II 一般管理費	100, 000	1回100,000円	1 回開催
1. 人件費			
雑給	1, 300, 000	月150,000円	12 月分
2.業務費		<u>1H01,</u>	000×5H×月20日
(1)旅費交通費	400, 000		12 月分
(2)通信費		月 15,000 円	12 月分
(3) 広告宣伝費	350, 000		
(4)消耗品費	680, 000	月 55,000 円	12 月分
(5)会議費		文型 医性体体 A 4	
①総会費		通常・臨時総会 各1回開催	1
②理事会費	168, 000	1回 56,000円	4 回分
③委員会費 (6)支払手数料	40,000	1回 40,000円	1 回分
(67交際費	132,000	年 110 000 田	
(8)関係団体負担金		車 110,000 円	
(0) 舆怵凹冲負担金	210,000	東京都中小企業団体中央会等会費	

(9)関係団体連携事業費	550, 000	東京認定美容師会/外国人美容師監理実施機関
(9) 賃借料	660,000	月 55,000円 12月分
(10)業務委託費	1, 500, 000	美デジ管理、経理、社保労務、税理士,決算処理等
(11)諸会費	100,000	中小企業団体中央会会費等
(12) 雑費	30,000	
2. 諸税負担金		
租税公課	300,000	地方税均等割等
一般管理費計	6, 820, 000	
Ⅲ 事業外費用	0	
事業外費用計	0	
IV 予 備 費	934, 000	
合 計	21, 200, 000	

経費の賦課及び徴収方法

次年度の賦課金総額は、徴収しない